

認定プログラムの名称	JCSS (国際 MRA 対応)
認定識別	JCSS 0170 Calibration
認定された適合性評価機関の名称	株式会社小野測器 品質保証ブロック 品質管理グループ
法人の名称	株式会社小野測器 法人番号 1020001001886
問い合わせ窓口	品質保証ブロック 品質管理グループ TEL : 028-658-3144 FAX : 028-658-7865



20210608評基第024号  
2021年11月2日

# 認定証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JCSS 認定プログラムの校正事業者として認定する。

認定識別: JCSS 0170 Calibration

適合性評価機関の名称: 株式会社小野測器  
品質保証ブロック 品質管理グループ

法人の名称: 株式会社小野測器

適合性評価機関の所在地: 栃木県宇都宮市西川田南二丁目4番13号

認定範囲: 流量・流速、振動加速度、速さ、  
電気(直流・低周波)、音響・超音波、  
トルク、時間・周波数及び回転速度  
(詳細は別紙のとおり)

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017  
認定スキーム文書(JCSS 認定)に記載した  
認定要求事項

認定発効日: 2020年12月8日

認定の有効期限: 2024年12月7日

初回認定発効日: 2005年12月26日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長

- ・IAJapan(独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及びAPAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認取決め)に署名している認定機関です。
- ・相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準(該当する国際規格)適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びにMRA対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項(方針)を指します。
- ・この事業者はISO/IEC 17025:2017試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです(2017年4月ISO-ILAC-IAF共同コミュニケ参照)。
- ・IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

登録(認定)に係る区分：流量・流速

法律に基づく初回登録年月日：2014年11月13日

国際MRA対応初回認定発効日：2014年11月13日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：液体流量計 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

## 校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
液体流量計	石油用流量計 (軽油)	0.000 02 m <sup>3</sup> /h 以上 0.30 m <sup>3</sup> /h 以下 (0.016 kg/h 以上 250 kg/h 以下)	0.08 %
	石油用流量計 (ガソリン)	0.000 02 m <sup>3</sup> /h 以上 0.000 3 m <sup>3</sup> /h 未満 (0.015 kg/h 以上 0.228 kg/h 未満)	0.15 %
		0.000 3 m <sup>3</sup> /h 以上 0.30 m <sup>3</sup> /h 以下 (0.228 kg/h 以上 228 kg/h 以下)	0.08 %

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：振動加速度

法律に基づく初回登録年月日：2012年12月20日

国際MRA対応初回認定発効日：2012年12月20日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：振動加速度測定装置等 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

## 校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
振動加速度測定装置等	振動加速度計 (電圧感度)	20 Hz 以上 100 Hz 以下	0.6 %
		100 Hz 超 160 Hz 以下	0.8 %
		160 Hz 超 200 Hz 以下	1.6 %
		200 Hz 超 250 Hz 以下	1.9 %
		250 Hz 超 315 Hz 以下	0.8 %
		315 Hz 超 4000 Hz 以下	0.7 %
		4000 Hz 超 5000 Hz 以下	1.5 %
		5000 Hz 超 8000 Hz 以下	1.2 %
	8000 Hz 超 10000 Hz 以下	1.5 %	
	振動加速度計 (電荷感度)	20 Hz 以上 100 Hz 以下	0.6 %
		100 Hz 超 160 Hz 以下	0.8 %
		160 Hz 超 200 Hz 以下	1.6 %
		200 Hz 超 250 Hz 以下	1.9 %
		250 Hz 超 315 Hz 以下	0.8 %
		315 Hz 超 4000 Hz 以下	0.7 %
		4000 Hz 超 5000 Hz 以下	1.5 %
5000 Hz 超 8000 Hz 以下		1.2 %	
8000 Hz 超 10000 Hz 以下	1.5 %		

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：速さ

法律に基づく初回登録年月日：2019年3月22日

国際MRA対応初回認定発効日：2019年3月22日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：速さ測定器等 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：現地校正

校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
速さ測定器等	車速計	15 km/h	0.05 km/h
		40 km/h	0.04 km/h
		80 km/h	0.05 km/h
		120 km/h	0.06 km/h

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：電気(直流・低周波)

法律に基づく初回登録年月日：2015年6月12日

国際MRA対応初回認定発効日：2015年6月12日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：直流・低周波測定器等 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)	
直流・低周波測定器等	交流電圧測定装置	1 kHz	100 mV	0.070 mV
			1V	0.000 50 V
			10 V	0.0050 V
		10 kHz	1 V	0.000 50 V
			10 V	0.0050 V
		20 kHz	1 V	0.000 50 V
			10 V	0.0050 V
		50 kHz	1 V	0.000 60 V
			10 V	0.0050 V
		70 kHz	1 V	0.000 60 V
			10 V	0.0070 V
		100 kHz	1 V	0.000 60 V
			10 V	0.0070 V

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：トルク

法律に基づく初回登録年月日：2013年5月23日

国際MRA対応初回認定発効日：2013年5月23日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：トルク計測機器 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
トルク計測機器	トルクメータ	右ねじり及び左ねじり 0.1 N・m 以上 1 N・m 以下	0.043 %
		右ねじり及び左ねじり 0.15 N・m 以上 1.5 N・m 以下	0.043 %
		右ねじり及び左ねじり 0.2 N・m 以上 2 N・m 以下	0.029 %
		右ねじり及び左ねじり 0.3 N・m 以上 3 N・m 以下	0.021 %
		右ねじり及び左ねじり 0.5 N・m 以上 5 N・m 以下	0.016 %
		右ねじり及び左ねじり 1 N・m 以上 10 N・m 以下	0.014 %
		右ねじり及び左ねじり 1.5 N・m 以上 15 N・m 以下	0.014 %
		右ねじり及び左ねじり 2 N・m 以上 20 N・m 以下	0.014 %
		右ねじり及び左ねじり 3 N・m 以上 30 N・m 以下	0.014 %
		右ねじり及び左ねじり 5 N・m 以上 50 N・m 以下	0.014 %
		右ねじり及び左ねじり 10 N・m 以上 100 N・m 以下	0.023 %
		右ねじり及び左ねじり 15 N・m 以上 150 N・m 以下	0.023 %
		右ねじり及び左ねじり 20 N・m 以上 200 N・m 以下	0.023 %
		右ねじり及び左ねじり 30 N・m 以上 300 N・m 以下	0.023 %
		右ねじり及び左ねじり 50 N・m 以上 500 N・m 以下	0.023 %
		右ねじり及び左ねじり 100 N・m 以上 1000 N・m 以下	0.007 %
		右ねじり及び左ねじり 150 N・m 以上 1500 N・m 以下	0.022 %
		右ねじり及び左ねじり 200 N・m 以上 2000 N・m 以下	0.017 %
		右ねじり及び左ねじり 300 N・m 以上 3000 N・m 以下	0.017 %
		右ねじり及び左ねじり 500 N・m 以上 5000 N・m 以下	0.018 %

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：音響・超音波

法律に基づく初回登録年月日：2005年12月26日

国際MRA対応初回認定発効日：2005年12月26日

校正手法の区分の呼称 [登録更新(認定発効)年月日]：音響測定器等 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準 約 95 %)
音響測定器等	計測用マイクロホン (自由音場感度レベル、 形計測用マイクロホン)	20 Hz 以上 63 Hz 以下	0.3 dB
		63 Hz 超 1250 Hz 以下	0.2 dB
		1250 Hz 超 5000 Hz 以下	0.3 dB
		5000 Hz 超 8000 Hz 以下	0.4 dB
		8000 Hz 超 10000 Hz 以下	0.5 dB
		10000 Hz 超 12500 Hz 以下	0.6 dB
		12500 Hz 超 16000 Hz 以下	0.7 dB
		16000 Hz 超 20000 Hz 以下	0.8 dB
	サウンドレベルメータ (自由音場レスポンスレベル、 周波数重み付け特性 A)	20 Hz 以上 100 Hz 以下	0.3 dB
		100 Hz 超 1000 Hz 以下	0.2 dB
		1000 Hz 超 5000 Hz 以下	0.3 dB
		5000 Hz 超 8000 Hz 以下	0.4 dB
		8000 Hz 超 10000 Hz 以下	0.5 dB
	音響校正器 (音圧レベル、形マイクロホン)	250 Hz	0.07 dB
		1000 Hz	0.07 dB

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録(認定)に係る区分：時間・周波数及び回転速度

法律に基づく初回登録年月日：2020年12月8日

国際MRA対応初回認定発効日：2020年12月8日

校正手法の区分の呼称 [登録(認定発効)年月日]：時間・周波数測定器等 [2020年12月8日]

恒久的施設で行う校正 / 現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

校正手法の 区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約 95 %)
時間・周波数測定器等	接触式	0.5 min <sup>-1</sup> 以上 2000 min <sup>-1</sup> 以下	1.2 min <sup>-1</sup>
		2000 min <sup>-1</sup> 超 15000 min <sup>-1</sup> 以下	2 min <sup>-1</sup>
	非接触式	1 min <sup>-1</sup> 以上 1000 min <sup>-1</sup> 未満	0.06 min <sup>-1</sup>
		1000 min <sup>-1</sup> 以上 10000 min <sup>-1</sup> 未満	0.11 min <sup>-1</sup>
		10000 min <sup>-1</sup> 以上 100000 min <sup>-1</sup> 未満	1.2 min <sup>-1</sup>
		100000 min <sup>-1</sup>	2 min <sup>-1</sup>

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。